

【H25年度 事業計画】

I 一般会計事業

【事業実施方針】

- 事業実施初年度となる本年度は、大学、医療機関、医師会、市町村、県等“オールしまね”で「地域医療を担う医師の育成と確保」に取り組むための推進体制を構築する。
- 島根大学医学部等と連携し、県内の臨床研修病院で研修する初期研修医の増加や後期研修医の定着に取り組む。
- 県内外の医学生や研修医等多くの若手医師がしまね地域医療支援センターに登録してもらえよう、積極的な情報発信を行う。
- 会員の運営参画、情報共有を進めるため、企画委員会の設置や島根大学医学部や地域の医療機関の指導医との意見交換等を積極的に行い、関係機関との連携体制の構築を図る。
- 本年8月に島根大学が医学部構内に建設する“若手医師の研修・育成拠点”施設に事務所を移転し、より一層の連携体制の強化を図る。

1. 医師のキャリア形成支援事業

15,333千円

島根の地域医療に貢献する志を持った若手医師（特に地域枠や奨学金等の貸与を受けた医師）が、県内で安心して研修・勤務できるようキャリア形成を支援する。

(1) 医師面談・医療機関調整事業

- ・支援対象となる医師と面談を行い、キャリアプログラムの作成を支援
- ・地域の医療情勢や地域枠・奨学金の義務年限等を考慮し、研修先・勤務先の調整や、県内外・海外での研修機会を提供
- ・診療科別のモデルプログラムの作成
- ・キャリア形成支援の課題抽出と方策の検討 等

2. 充実した研修体制支援事業

17,136千円

研修体制の充実を図るため、大学、研修基幹病院、地域の中小規模病院、診療所等が連携して行う若手医師育成の取組を支援するとともに、魅力アップを図る。

(1) 研修ネットワーク支援事業

- ・総合医や精神科医の育成のための県内ネットワークによる研修体制の充実・支援
- ・TV会議システムを通じて、大学と地域医療機関等を結んだセミナー等を開催
- ・診療科単位で大学や県内の医療機関とネットワークを組んで若手医師の育成に取り組むグループを支援

- 3. 研修医確保に向けた情報発信事業** **17,797 千円**
県内外の医学生や研修医等に対して、島根県に軸足をおいたキャリアプログラムへの参加等をPRし、県内で研修・勤務する医師の増加を図る。
- (1) 病院合同説明会等開催事業
- ・県内、首都圏等で開催される研修病院説明会へ“オールしまね”で参加
- (2) 多様なメディアを活用した情報発信事業
- ・ホームページや各種雑誌等を活用し、大学、医療機関等の取組を発信
 - ・島根大学医学部の同窓会等と連携し、県外で活躍されている島根大学出身者へのPRやネットワークを構築
- 4. ワークライフバランスの推進** **3,498 千円**
女性医師の離職防止、復職支援等の推進を図ることを目的に、県内ネットワークの構築、医療機関等の相談・支援体制の構築を図り、仕事と家庭の両立ができる働きやすい職場環境を整備する。
- (1) 働きやすい病院づくり研修会
- 働きやすい職場環境を整備するため、離職防止や再就業の促進に関する具体策を学び考える研修会を開催
- (2) 医療従事者支援研修会・ワークショップ
- 島根の地域医療を守り育てるため、島根大学、医療機関、医師会、住民、行政等が地域医療の現状と課題を共通認識し、連携しながら地域に根ざした取組を推進していくことができるよう、キーパーソンとなる医療従事者支援担当者の人材育成を目的に研修会等を開催
- 5. 関係機関との連携体制の構築** **3,861 千円**
関係機関との連携を強化し、学生や若手医師を多方面からサポートする体制を構築する。
また、県外医師との面談等を実施し、県内への招へいにつなげる。
- 6. 医師不足状況等の把握・分析** **1,471 千円**
島根県の地域医療に資する調査・研究事業を推進し、医療状況の把握・分析を行う。
- (1) 県内の病院等勤務医師実態把握
- (2) 関連機関と連携した医師や研修医の情報収集